



shaping your dreams

2022年11月期 第3四半期 決算説明資料

オーエスジー株式会社
2022年10月

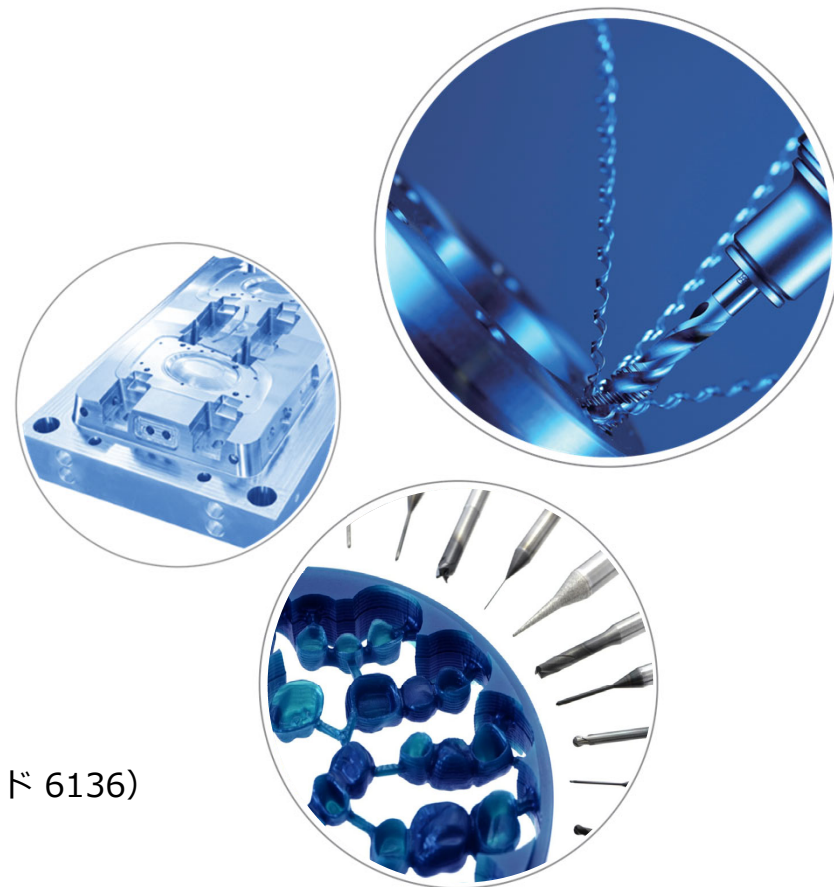


- ◆ P2-3 会社概要
- ◆ P4-5 決算概要
- ◆ P6-7 決算のポイント
- ◆ P8-9 外部顧客への売上高
- ◆ P10-11 セグメント利益
- ◆ P12 海外売上高
- ◆ P13-14 製品別売上高
- ◆ P15 BS主要指標・EBITDA

- ◆ P16 利益の増減分析
- ◆ P17 設備投資・減価償却費
- ◆ P18 業績予想
- ◆ P19 為替レート
- ◆ P20 業績・経営指標
- ◆ P21 OSGグループネットワーク
- ◆ P22-28 新中期経営計画

会社概要

商 号 オーエスジー株式会社
本 社 愛知県豊川市本野ヶ原3-22
設 立 1938年3月26日
資 本 金 130億44百万円
従業員数 連結7,500名、単独1,909名
事業内容 切削工具、転造工具の製造販売
上場市場 東証プライム・名証プレミア (証券コード 6136)



注意事項

- この資料には、当社の将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。
- これらの記述は、当社が現時点で把握可能な情報からの判断に基づくものであり、既知あるいは未知のリスクや不確定な要素を含んでいます。そのため、実際の業績は当社の見込みとは異なる可能性がありますので、ご承知おきください。

会社概要

製品

- ・ 主に工作機械で使われる消耗工具
- ・ 創業製品である**タップ**は
世界トップシェア（約30%超）

OSGの強み

- ・ 高付加価値製品を生み出す高い技術力
- ・ 堅固なお客様サポート体制
- ・ 世界33カ国に渡る
グローバルネットワーク



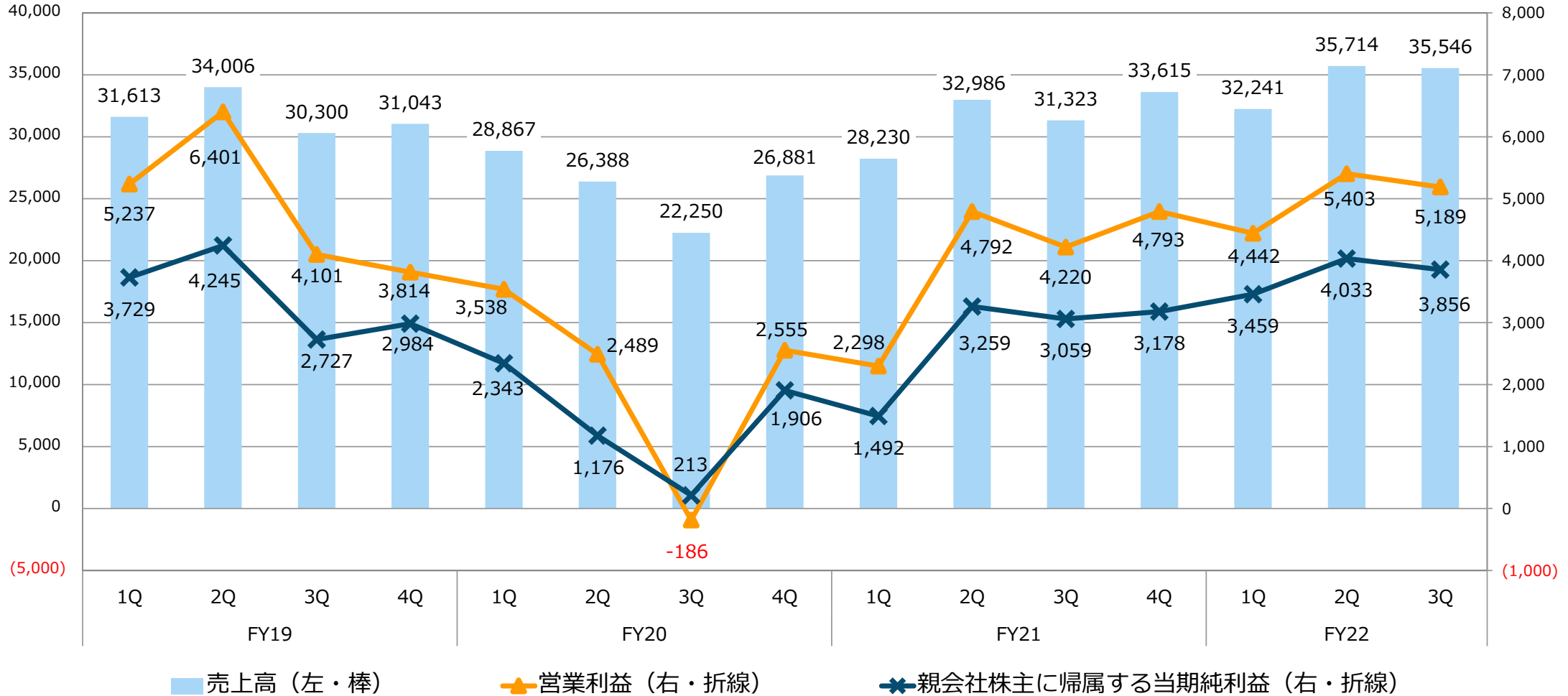
決算概要

(百万円)

	FY21 3Q	FY22 3Q	前年同期比	FY22 通期予想	進捗率
売上高	92,541	103,502	+11.8%	135,000	76.7%
営業利益	11,311	15,034	+32.9%	20,200	74.4%
営業利益率	12.2%	14.5%	-	14.9%	-
経常利益	11,406	16,264	+42.5%	20,200	80.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	7,811	11,349	+45.3%	13,600	83.4%
EPS (円)	80.07	117.48	+46.7%	140.77	-

決算概要

(百万円)



決算のポイント

3Q売上としては過去最高

タップ・ドリル売上は過去最高ペースで推移

➤ キーとなる指標&設備投資実績

ーEBITDA	227億円	(前年同期比 +18.4%)
ーEBITDAマージン	22.0%	(前年同期比 +1.2pt)
ーフリーCF	25億円	(前年同期比 -82.5%)
ー自己資本比率	72.3%	(前期末比 +3.7pt)
ー設備投資実績	59億円	
ー減価償却費実績	77億円	



決算のポイント

米州

北米は堅調。ブラジルは売上、利益共に過去最高。インフレ影響は継続。

アジア

中華圏はゼロコロナ政策の影響が残るものの、その他アジア地域は売上、受注共に堅調。

欧州/アフリカ

航空機産業向けの回復継続。代理店、一般加工業は好調。売上、利益は過去最高。

日本

一般部品産業向けの標準品受注は引き続き堅調。生産増に伴い、収益性が改善傾向。

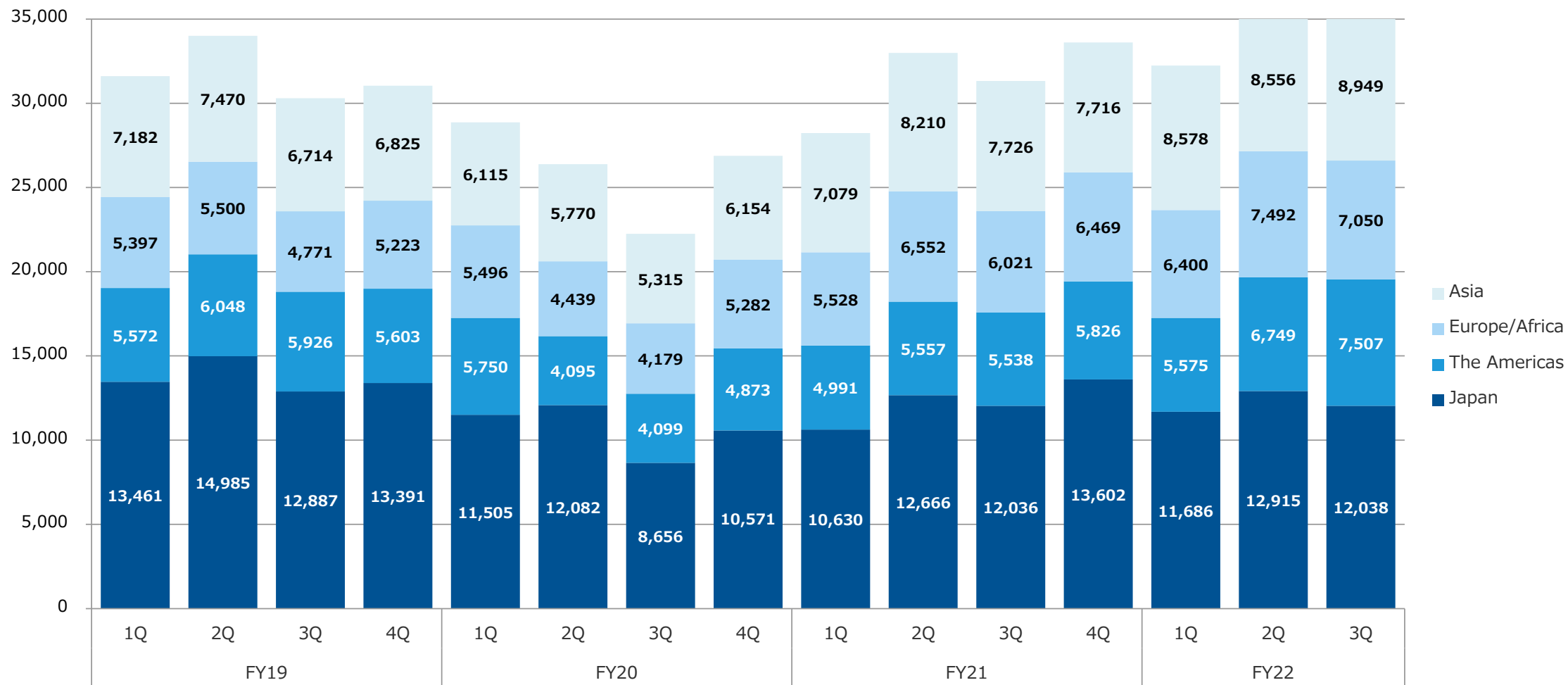
外部顧客への売上高

(百万円)

	FY21 3Q	FY22 3Q	増減額	前年同期比	現地通貨ベース 前年同期比
日本	35,332	36,640	1,307	+3.7%	-
米州	16,088	19,832	3,744	+23.3%	+5.5%
欧州・アフリカ	18,103	20,944	2,840	+15.7%	+10.3%
アジア	23,016	26,084	3,068	+13.3%	+1.9%
連結	92,541	103,502	10,961	+11.8%	-

外部顧客への売上高推移

(百万円)



セグメント利益

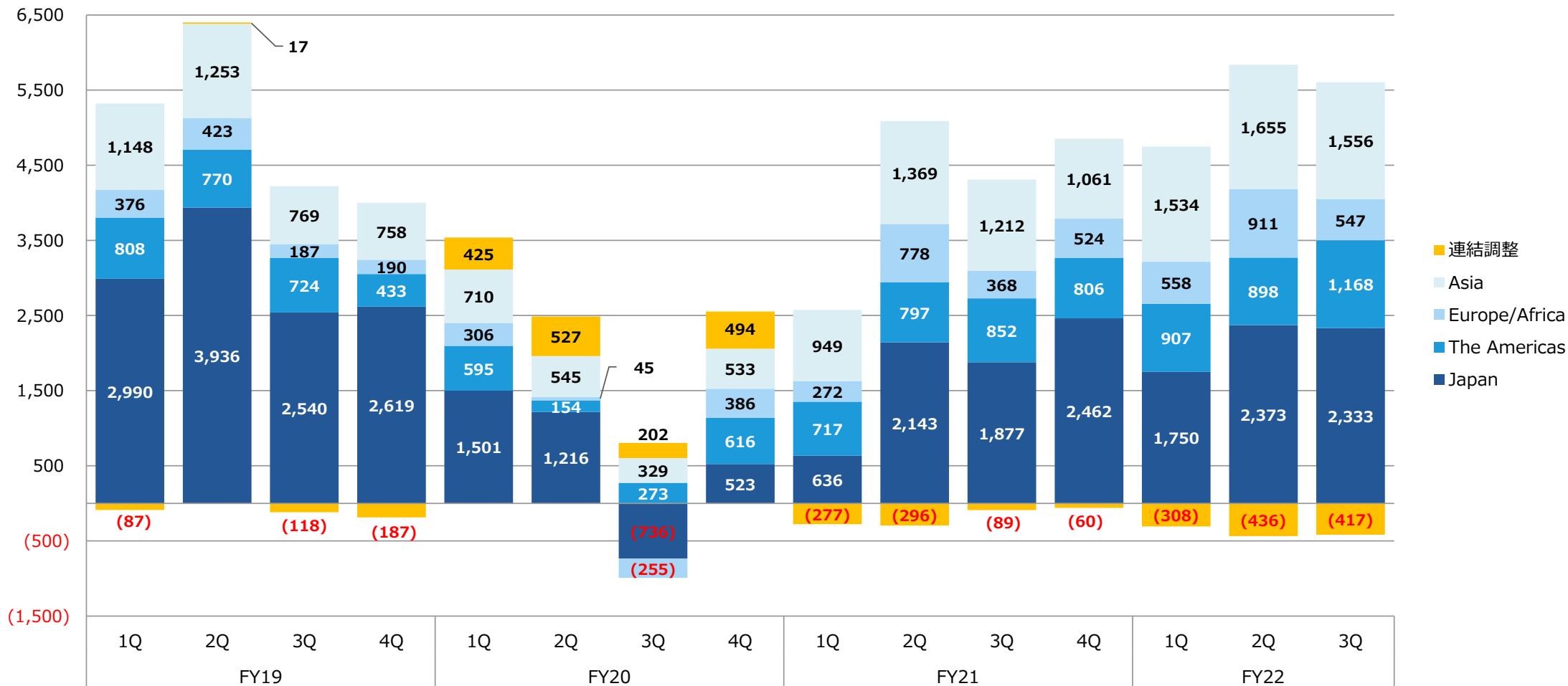
(百万円)

	FY21 3Q	構成比	FY22 3Q	構成比	増減額	前年同期比	利益率(※)
日本	4,656	38.9%	6,457	39.9%	1,800	+38.7%	12.2%
米州	2,367	19.8%	2,973	18.4%	605	+25.6%	14.4%
欧州・アフリカ	1,419	11.9%	2,018	12.5%	599	+42.2%	9.6%
アジア	3,531	29.5%	4,746	29.3%	1,215	+34.4%	16.6%
計	11,975	-	16,196	-	4,221	+35.3%	13.1%
調整	-663	-	-1,161	-	-498	-	-
連結	11,311	-	15,034	-	3,723	+32.9%	14.5%

※「外部顧客への売上高」と「セグメント間の内部売上高」の合計に対する営業利益率

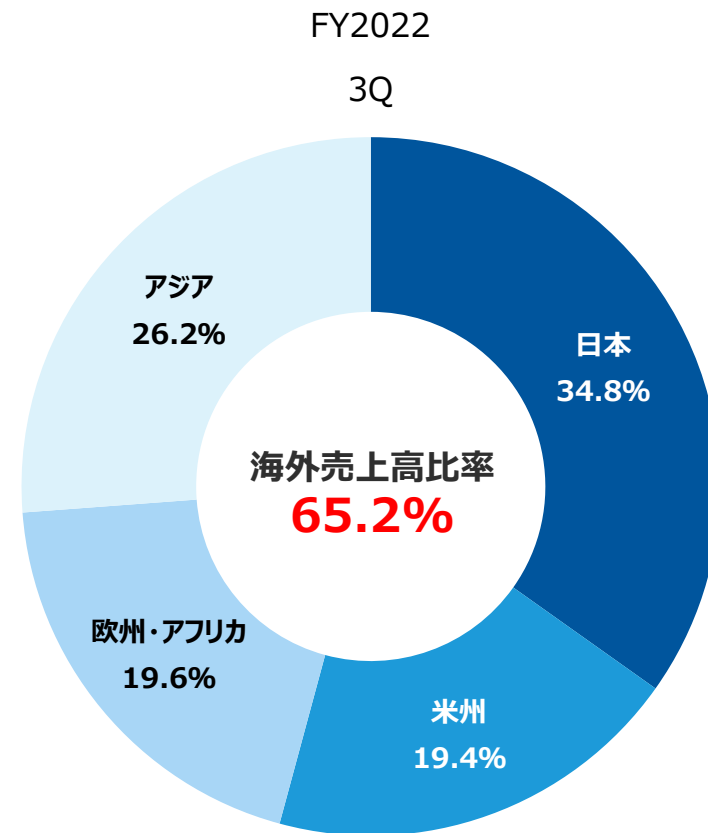
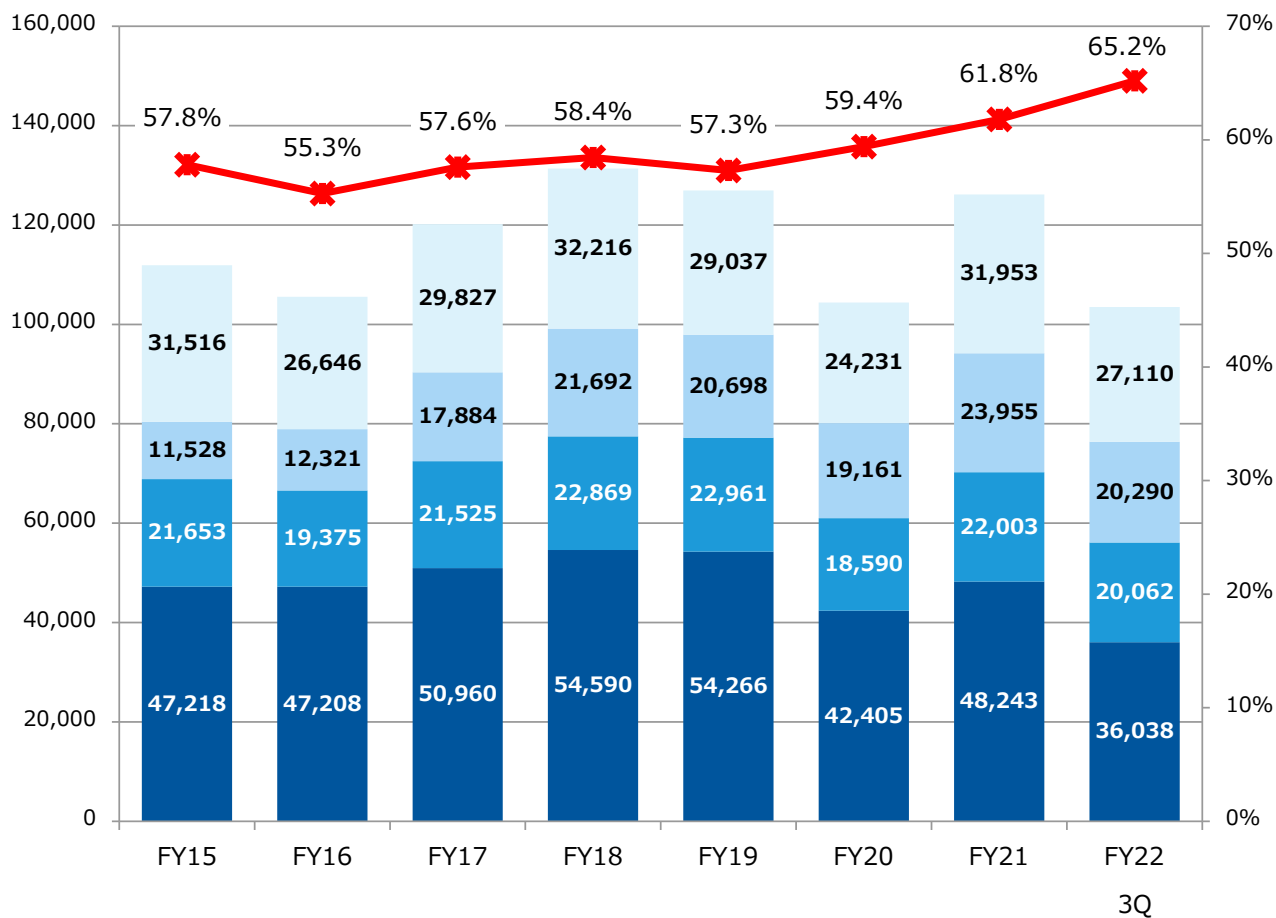
セグメント利益推移

(百万円)



海外売上高の推移

(百万円)



製品別売上高

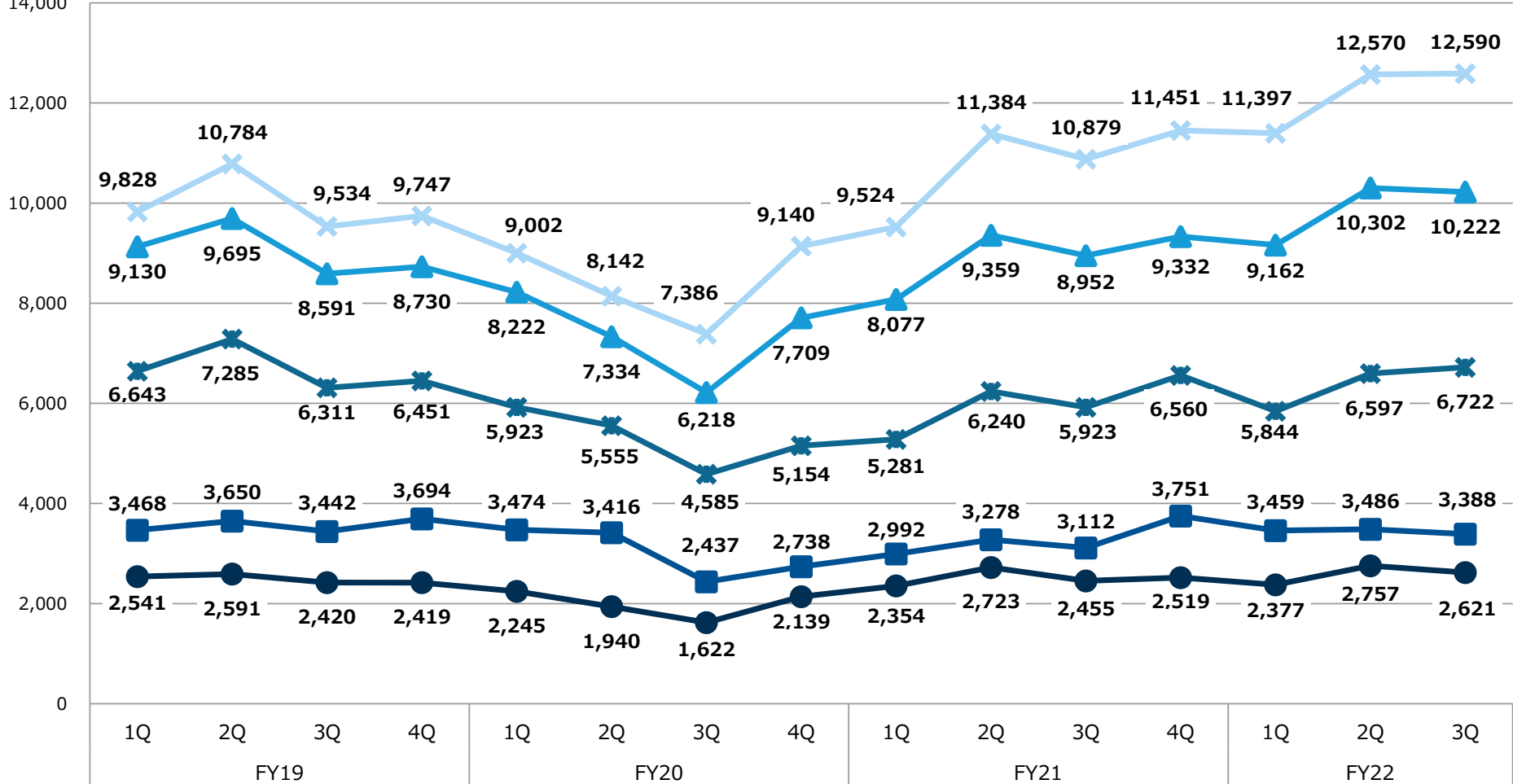
(百万円)

		FY21						FY22						前年同期比	
		1Q	2Q	3Q	4Q	3Q累計		1Q	2Q	3Q	3Q累計		増減		
精密工具	ねじ切り工具	9,524	11,384	10,879	11,451	31,788	34.4%	11,397	12,570	12,590	36,558	35.3%	4,770	15.0%	
	ミーリングカッター	5,281	6,240	5,923	6,560	17,446	18.9%	5,844	6,597	6,722	19,164	18.5%	1,717	9.8%	
	ドリル他切削工具	8,077	9,359	8,952	9,332	26,388	28.5%	9,162	10,302	10,222	29,687	28.7%	3,298	12.5%	
	転造工具	2,354	2,723	2,455	2,519	7,533	8.1%	2,377	2,757	2,621	7,756	7.5%	223	3.0%	
	測定工具	373	445	448	480	1,267	1.4%	449	524	488	1,462	1.4%	194	15.4%	
	計	25,611	30,153	28,659	30,344	84,424	91.2%	29,231	32,751	32,646	94,629	91.4%	10,204	12.1%	
その他	機械	956	1,006	864	1,346	2,826	3.1%	783	1,008	893	2,685	2.6%	-141	-5.0%	
	その他	1,663	1,826	1,799	1,924	5,289	5.7%	2,227	1,953	2,007	6,188	6.0%	899	17.0%	
	計	2,619	2,833	2,663	3,271	8,116	8.8%	3,010	2,962	2,900	8,873	8.6%	757	9.3%	
	合計	28,230	32,986	31,323	33,615	92,541	100%	32,241	35,714	35,546	103,502	100%	10,961	11.8%	

製品別売上高推移

(百万円)

14,000



- ねじ切り工具
- ドリル他切削工具
- ミーリングカッター
- その他
- 転造工具

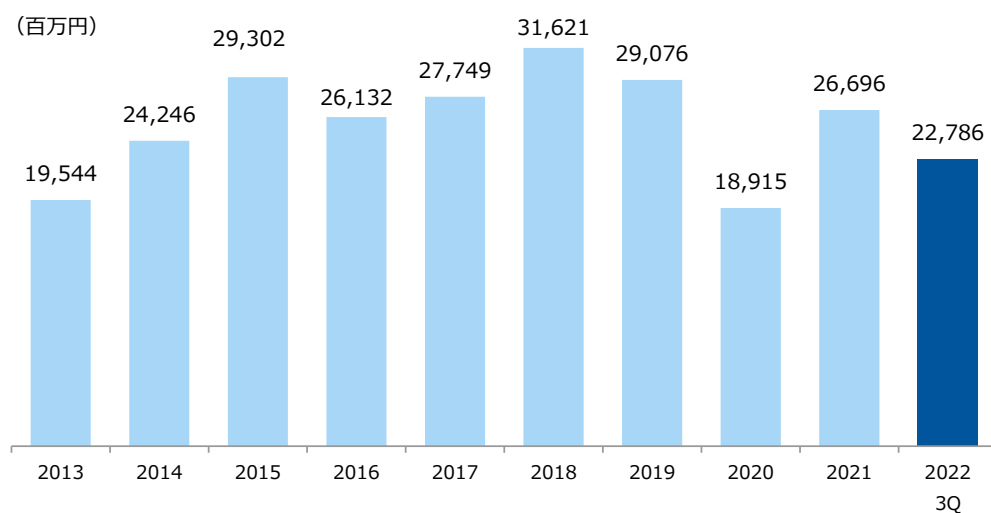


BS主要指標・EBITDA

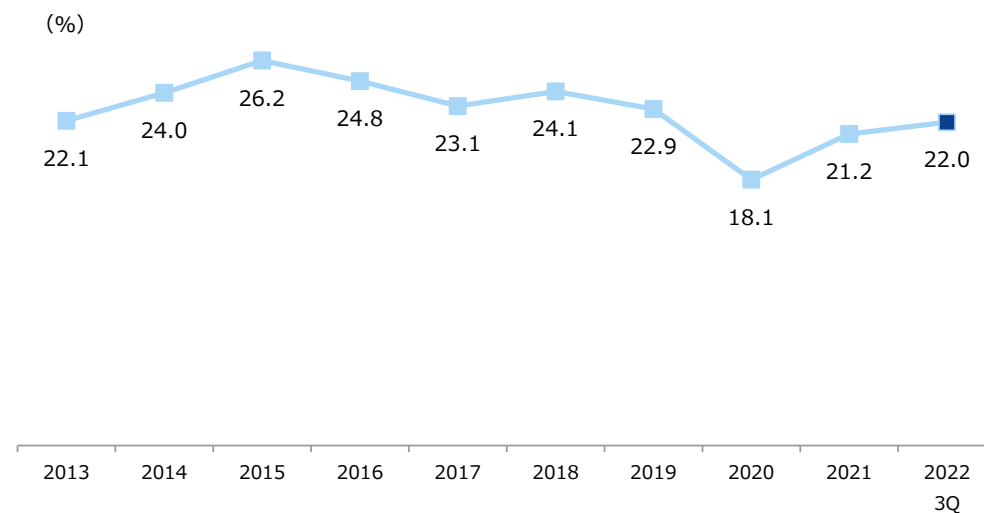
(百万円)

	FY21	FY22-3Q		FY21	FY22-3Q
自己資本比率 (%)	68.6	72.3	現金預金	46,795	41,855
売上債権回転日数 (日)	68	68	有利子負債	30,751	26,264
棚卸資産回転期間 (ヶ月)	4.1	4.5	Net Cash	16,043	15,590

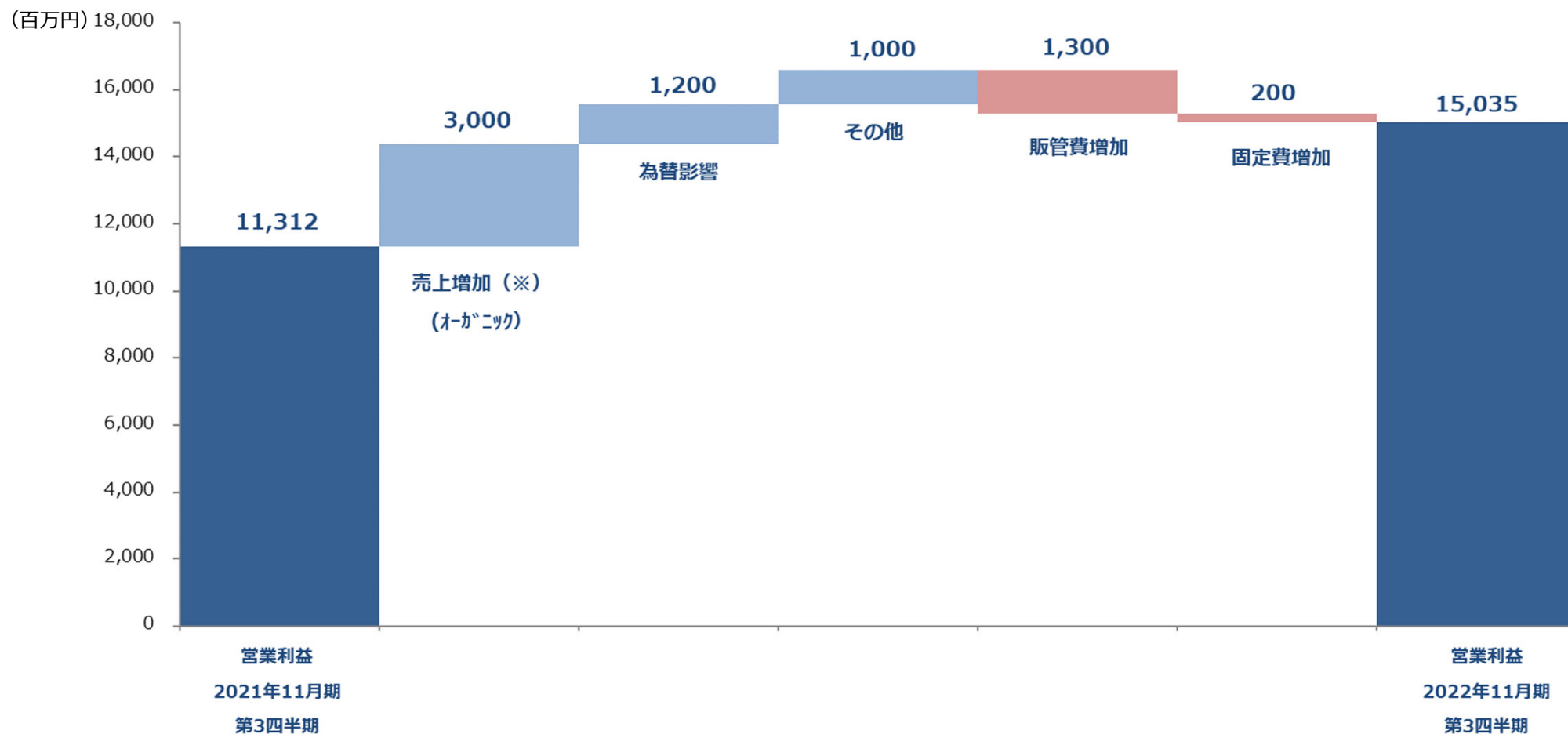
EBITDA



EBITDAマージン



利益の増減分析



(※) 「収益認識に関する会計基準」の適用により、前期まで営業外費用として計上していた売上割引を当期から売上より控除しています。その結果、2022年第3四半期において営業利益5.7億円の減益要因となっておりますが、経常利益への影響はありません。

設備投資・減価償却費

2022年度 設備投資予想

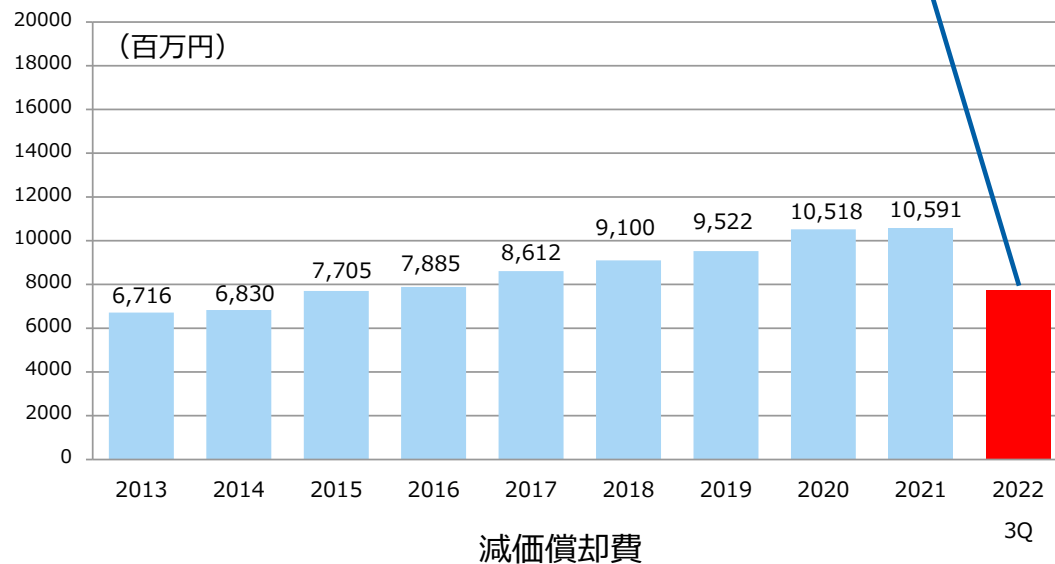
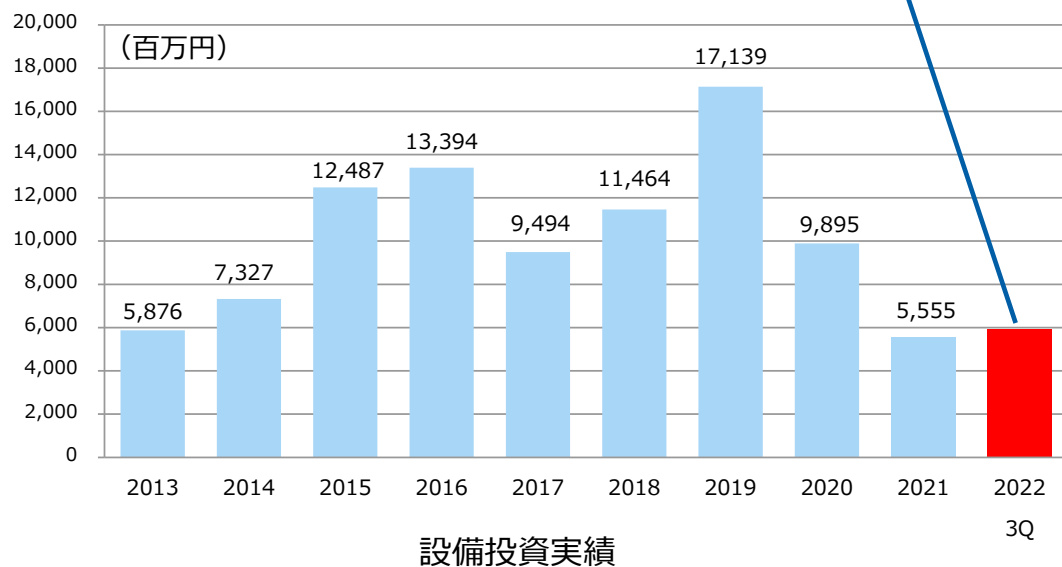
約90億円

Breakdown

機械設備の更新及び増強が中心

設備投資 3Q実績 : 5,919

減価償却費 3Q実績 : 7,751



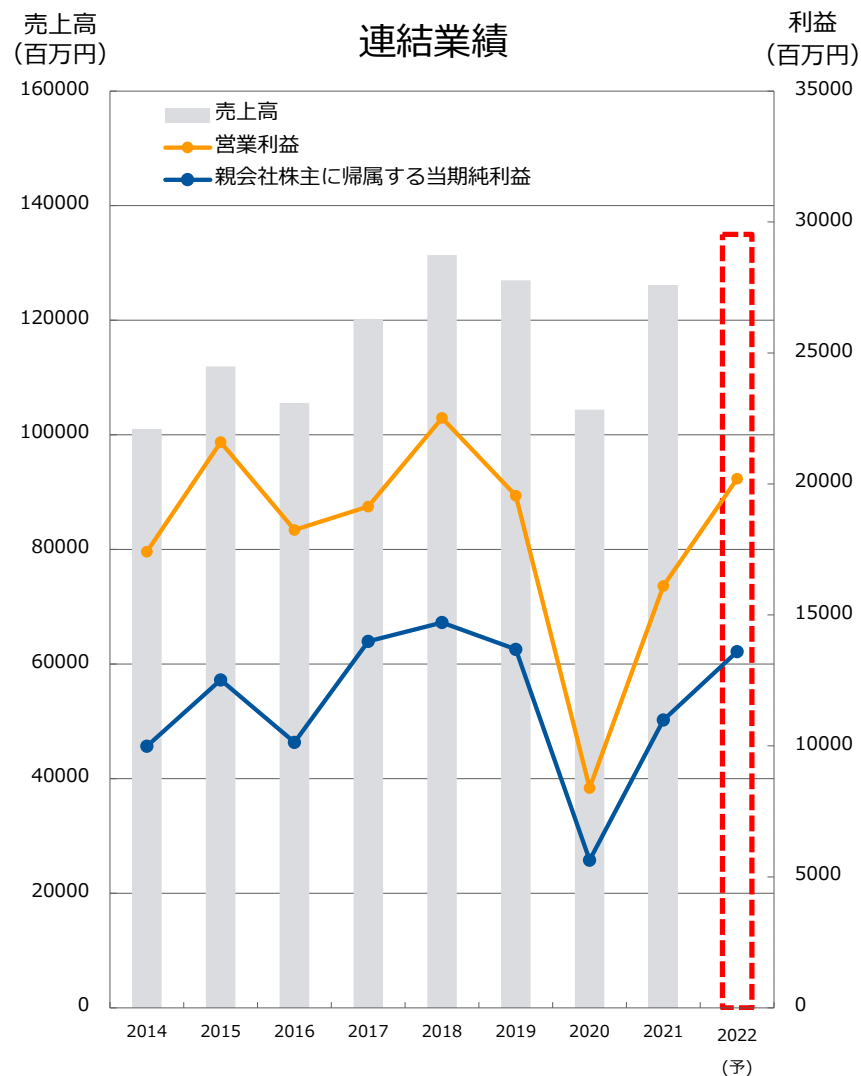
2022年11月期 業績予想

連結

単体

	(百万円)	前期比	(百万円)	前期比
売上高	135,000	+7.0%	56,000	+7.5%
営業利益	20,200	+25.4%	6,000	+22.7%
対売上比	15.0%	-	10.7%	-
経常利益	20,200	+25.1%	10,600	+60.1%
対売上比	15.0%	-	18.9%	-
親会社株主に帰属する当期純利益	13,600	+23.8%	8,700	+70.3%
対売上比	10.1%	-	15.5%	-
EPS (円)	140.77	-	90.00	-

FY2022 予想前提レート： 1US\$=115円 1Euro=130円



(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号2020年3月31日)等を当連結会計期間の期首から適用しており、2022年11月期に係る連結経営成績については、当該会計基準等を適用した後の数値を記載しております。

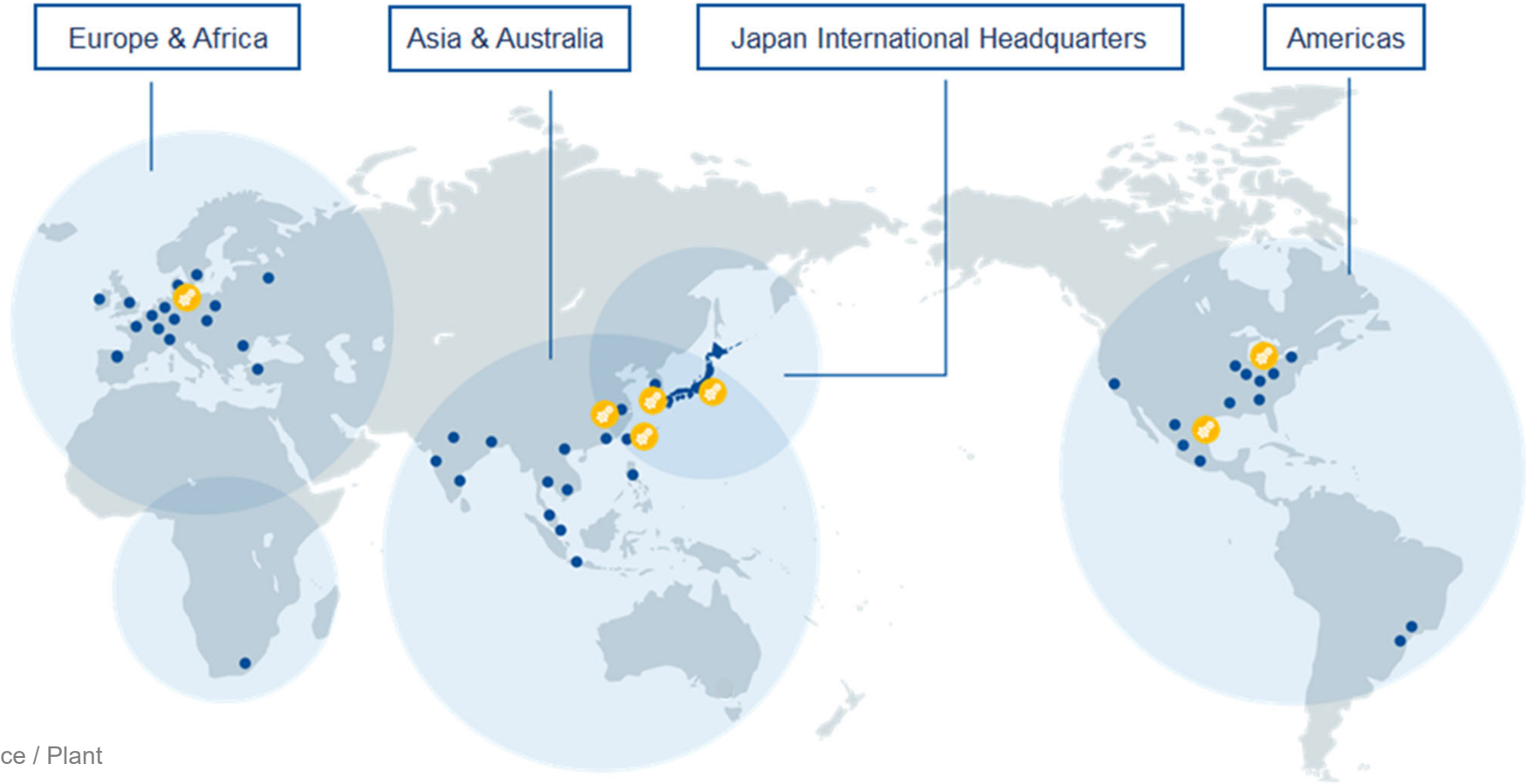
為替レート

	1US\$	1Euro	1RMB
FY19 3Q	109.55円	123.36円	16.02円
FY19	109.36円	122.53円	15.86円
FY20 3Q	107.66円	120.95円	15.32円
FY20	106.94円	121.60円	15.41円
FY21 3Q	108.18円	129.94円	16.71円
FY21	109.41円	130.04円	16.94円
FY22 3Q	126.15円	135.31円	19.20円

業績・経営指標 (連結ベース)

		2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022 3Q
売上高	(百万円)	84,083	88,378	101,031	111,917	105,561	120,198	131,368	126,964	104,388	126,156	103,502
売上高成長率(対前期)	(%)	4%	5%	14%	11%	-6%	14%	9%	-3%	-18%	21%	12%
売上原価	(百万円)	49,381	52,777	58,061	61,865	59,179	69,711	74,833	73,281	65,715	76,969	61,415
売上総利益	(百万円)	34,702	35,601	42,970	50,051	46,382	50,486	56,535	53,682	38,673	49,186	42,086
販売費及び一般管理費	(百万円)	20,747	22,774	25,554	28,454	28,135	31,349	34,015	34,128	30,276	33,081	27,051
営業利益	(百万円)	13,954	12,827	17,415	21,597	18,246	19,137	22,520	19,554	8,396	16,105	15,034
経常利益	(百万円)	13,695	13,910	17,568	21,510	17,813	19,144	22,567	19,710	8,950	16,141	16,264
親会社株主に帰属する当期純利益	(百万円)	7,138	8,619	9,989	12,518	10,134	13,993	14,710	13,686	5,639	10,989	11,349
売上総利益/売上高	(%)	41.3%	40.3%	42.5%	44.7%	43.9%	42.0%	43.0%	42.3%	37.0%	39.0%	40.7%
販売費及び一般管理費/売上高	(%)	24.7%	25.8%	25.3%	25.4%	26.7%	26.1%	25.9%	26.9%	29.0%	26.2%	26.1%
営業利益/売上高	(%)	16.6%	14.5%	17.2%	19.3%	17.3%	15.9%	17.1%	15.4%	8.0%	12.8%	14.5%
経常利益/売上高	(%)	16.3%	15.7%	17.4%	19.2%	16.9%	15.9%	17.2%	15.5%	8.6%	12.8%	15.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益/売上高	(%)	8.5%	9.8%	9.9%	11.2%	9.6%	11.6%	11.2%	10.8%	5.4%	8.7%	11.0%
平均為替レート 1USD	(円)	78.89	93.16	102.98	121.03	109.78	112.33	110.53	109.36	106.94	109.41	126.15
平均為替レート 1EURO	(円)	102.63	122.62	139.37	134.92	121.39	126.20	130.68	122.53	121.60	130.04	135.31
総資産	(百万円)	121,689	134,503	142,302	155,129	156,081	166,712	178,020	190,414	200,112	209,757	220,605
自己資本	(百万円)	64,482	80,024	91,458	102,566	92,216	115,810	125,332	129,078	129,338	143,811	159,477
1株当たり当期純利益	(円)	75.16	90.76	105.20	131.78	110.59	153.70	150.47	140.06	57.94	112.63	117.48
1株当たり配当金 (中間)	(円)	10.00	10.00	14.00	26.00	22.00	21.00	22.00	23.00	11.00	14.00	23.00
(期末)	(円)	13.00	20.00	20.00	20.00	28.00	25.00	25.00	24.00	11.00	22.00	-
1株当たり純資産	(円)	679.01	842.71	963.15	1,079.12	1,024.34	1,191.65	1,279.29	1,328.08	1,327.22	1,472.45	1,667.57
期中平均株式数	(千株)	94,966	94,963	94,959	94,991	91,640	91,044	97,761	97,716	97,335	97,573	96,608
ROE	(%)	11.5%	11.9%	11.7%	12.9%	10.4%	13.5%	12.2%	10.8%	4.4%	8.0%	10.0%
自己資本比率	(%)	53.0%	59.5%	64.3%	66.1%	59.1%	69.5%	70.4%	67.8%	64.6%	68.6%	72.3%
営業CF	(百万円)	12,286	16,171	19,688	19,588	16,333	20,820	20,310	19,261	17,038	26,982	-
投資CF	(百万円)	-19,746	-2,972	-3,119	-16,976	-16,843	-7,566	-13,351	-20,314	-17,133	-6,961	-
財務CF	(百万円)	8,643	-9,423	-12,813	-6,216	-778	-11,137	-4,723	3,465	9,658	-14,264	-
キャッシュフローマージン	(%)	14.6%	18.3%	19.5%	17.5%	15.5%	17.3%	15.3%	15.1%	16.3%	21.4%	-

OSGグループネットワーク



- Sales Office / Plant
- ⚙️ Technology Center



shaping your dreams



中期経営計画

Beyond the Limit 2024

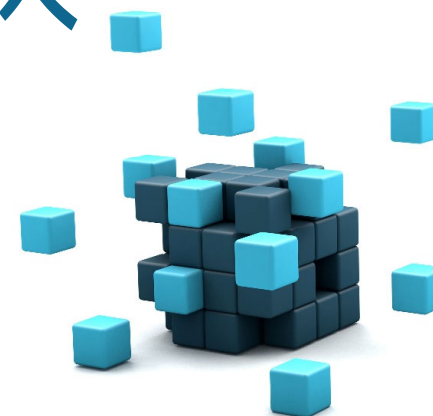
2022年11月期～2024年11月期

Beyond the Limit

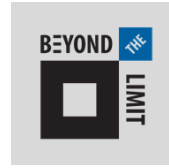


長期ビジョン

カーボンニュートラル時代に向けて
世界のモノづくり産業に貢献する
エッセンシャル・プレイヤーへ



基本方針



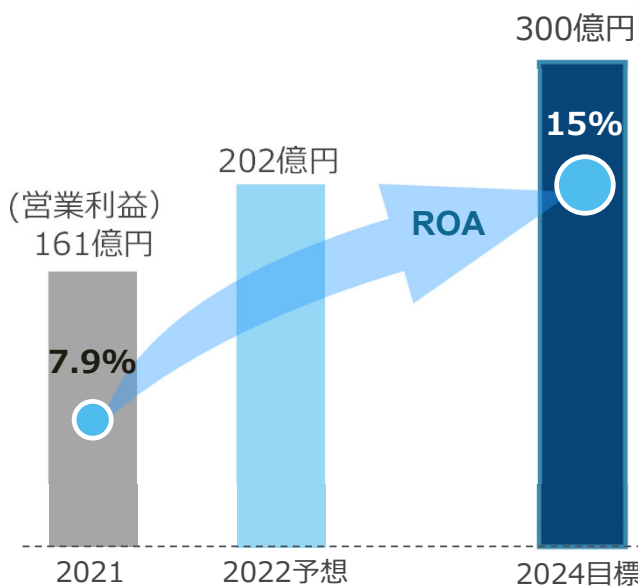
事業効率の再強化を行い、安定して利益を生み出せる企業体質の強化を行う

- 世界のモノづくり産業に貢献するエッセンシャル・プレーヤーとして変身するため、長期ビジョンを3つのステージに分けて、最初の3年をBeyond the Limit 2024として、体質強化を図る
- 3つのステップで、社会環境の変化に対応するよう、2030年までに顧客別ポートフォリオの構成を変化させていく
- カーボンニュートラル時代に向けて、グループ会社一体となって、全体最適をめざした企業価値向上へ取り組む

Beyond the Limit
2022-2024 (Stage1)

Beyond the Limit
2025-2027 (Stage2)

Beyond the Limit
2028-2030 (Stage3)



※ROA(%)=営業利益÷総資産×100

中期経営目標

(2024年11月期)

ROA(営業利益ベース)

15%

営業利益

300億円

トップ世界
シェア
40%

顧客別ポートフォリオ
微細精密加工

30%以上

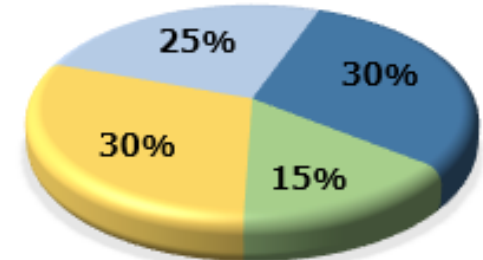
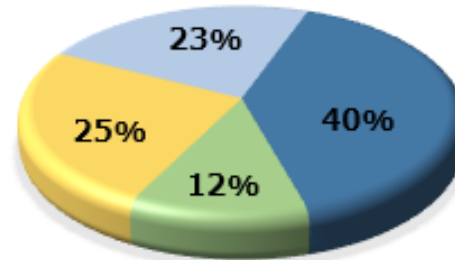
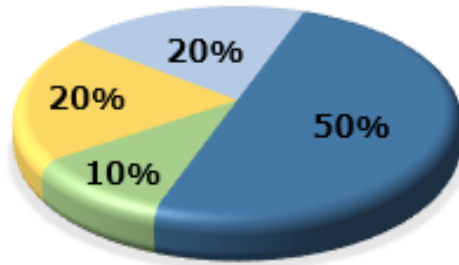
カーボンニュートラル
貢献企業へ

目標産業別ポートフォリオ

Beyond the Limit
2022-2024 (Stage1)

Beyond the Limit
2025-2027 (Stage2)

Beyond the Limit
2028-2030 (Stage3)



■ 自動車関連

■ 航空エネルギー関連

■ 微細精密加工

■ 一般部品産業

基本戦略

- 収益性・事業効率を改善し強固な企業体質を作る
- Aブランドの標準品比率30%
- コーティング・再研磨比率10%
- 微細精密加工・エネルギー産業向け売上拡大
- デジタルを駆使した営業及び生産体制の確立

- トップ世界シェア40%を獲得
- Aブランドの標準品比率40%
- コーティング・再研磨比率15%
- デジタルなモノづくりのグローバル展開、最適地生産
- 微細精密加工・エネルギー・航空機産業向け売上拡大

- 顧客別ポートフォリオ構成は微細精密加工を30%以上へ
- 顧客のカーボンニュートラルに貢献する企業へ

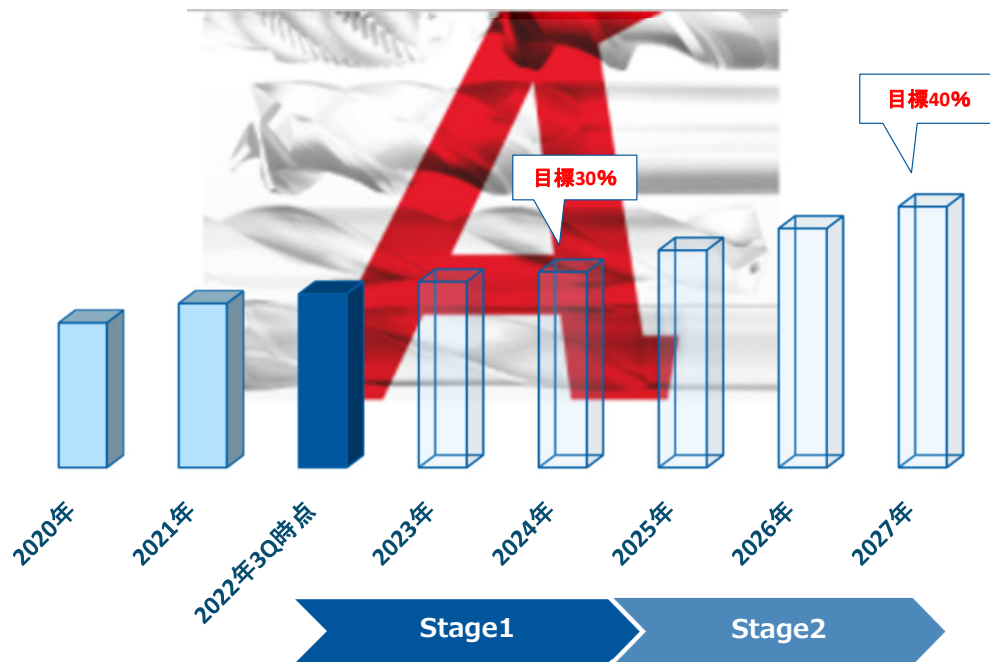
基本戦略（目標値）進捗



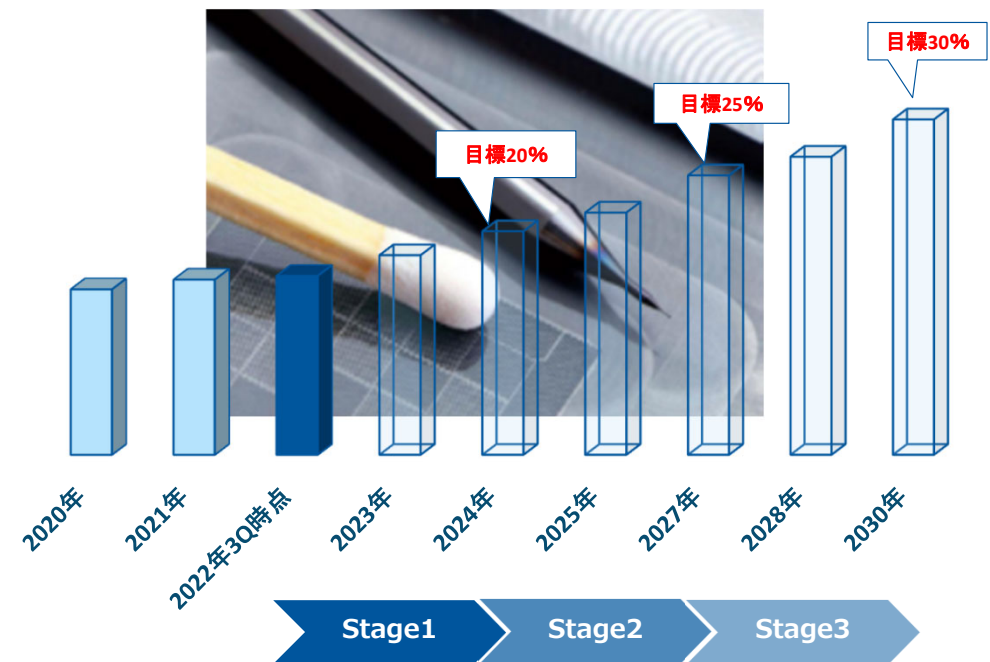
Aブランドは海外中心に伸長、微細精密分野において新規顧客の獲得進む

Aブランド比率

タップ、ドリル、エンドミルの売上に占めるAブランドの標準品売上比率



微細精密加工向け比率



ESG経営の推進



サステナビリティ 基本方針

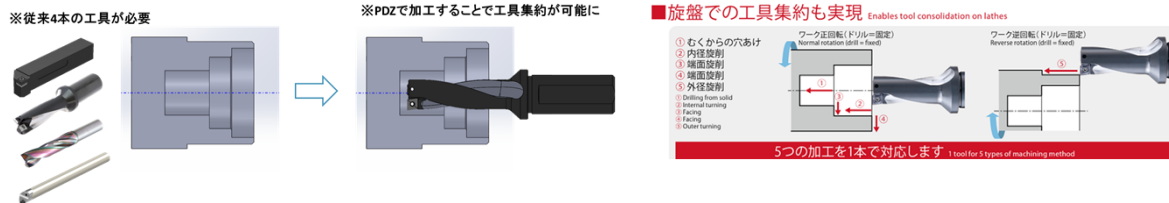
オーエスジーグループは、独自の高付加価値な製品とサービスを通じて、世界のモノづくり産業に貢献するエッセンシャル・プレーヤーとして、社会の持続的な発展に寄与することを目指します

環境対応工具 PDZ



インデキサブル式 フラットドリル PDZ

➤ PDZとは
インデキサブルタイプのフラットドリルであり、穴加工をはじめ、座ぐり穴、傾斜面加工、旋盤加工では外径加工、内径加工など多様な用途な加工が可能であり、工程集約が可能な工具です。
旋盤加工において従来、外径加工、内径加工等で工具を分ける必要があったが、PDZを使用することで、工程の集約が可能になります。 複合加工による工程集約を実現することで、加工時間の短縮+工具廃棄ロスの削減に繋がります。



地域社会の持続的発展：医療機関への寄付

2020年初頭より猛威を振るう新型コロナウイルス感染症。当社では、地域で頑張る医療従事者へ、マスクなどの支援を定期的に続けております。今回も第7波の中、不足する医療従事者用マスク（N95）を迅速に届けることができました。



豊川市民病院

新城市民病院

豊橋市

2020年6月：医療従事者用マスク/サージカルマスク/医療用ガウン

2021年6月：医療従事者用マスク/サージカルマスク/医療用ガウン/消毒液/フェイスシールド

2022年2月：医療従事者用マスク

2022年8月：医療従事者用マスク

株主還元方針



配当性向は、現在の公約配当性向30%を、2022年度から35%に引き上げます。今後は業績の推移を見ながら、40%の配当性向を目指します。また、自己株取得は、資本の状況、業績動向、当社の株価水準、成長投資機会、資本効率向上等を考慮し判断します。

